

令和元年10月19日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
会長 小川郁男 様

施設名 アンフルールあさがお
氏名 日當 智美

研修会報告書

研修会名	令和元年度第2回中央地区ブロック研修				
日時	令和元年9月11日(水) 14時～16時				
会場	アンフルールあさがお				
講師	あさがお音楽療法士 関 郁史・関根 聡美				
参加人数	14名				
研修委員 (氏名・施設名)	日當 智美(アンフルールあさがお) 岡野 将実・小池 征文(ジェイコー埼玉) 玖須 貴幸(高齢者ケアセンターのぞみ) 眞壁 健延(いるまの里)				
研修会のテーマ	『音楽療法とは?』 ～老健施設に於ける音楽療法の現場見学と講義～				
研修会の評価	アンケート回収枚数	14 枚	3. グループワーク	4.5 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4.8 / 5	4. 研修会の進め方	4.8 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	～総合評価点～	24 / 25
		②	5 / 5		
③		/ 5			
④		/ 5			

(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)

【当日スケジュール】

13:30～受付 14:00 現場(3階認知症フロア)での音楽療法見学(講義①40分) 15:00療法士による講義・質疑応答
15:00療法士による講義・質疑応答(講義②60分)

総
評

当施設の3階(認知症フロア)にて、毎週2回行われている音楽療法の現場を実際に見学・参加して頂いた後で音楽療法による講義を行なった。主な参加者は、介護職員の方であったがリハビリ職や看護職など幅広い職種の方が参加されて実践(歌に合わせた手遊び)の場面では笑顔も見られ楽しみながら、明るい雰囲気で行った研修に参加出来ている様に感じた。質疑応答の時間を設けた際、アプローチの仕方や活用方法など積極的に質問されている方が多く見受けられ音楽療法士からのアドバイスを元に取り入れられることから始めていきたいとの意見も聞かれた。又、終了後には当施設のフロア見学(2階フロア、1階・通所フロア)を希望者を募る形で行ったが多くの人が参加され、普段あまり見ることのない、他施設の雰囲気や様子を知ることができ有意義な研修になったのではないかと思います。今後も音楽療法が、多くの現場で利用者様のより良い生活のために普及・発展していけるよう発信していきたい。

*アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。